2026年11月4日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　コ　ロ　プ　ラ
代表者名　代表取締役社長 上席執行役員 CEO　宮本貴志
（コード：3668　東証プライム市場）
問合せ先　取締役上席執行役員　CFO　原井義昭
（TEL. 03-6721-7770）

2026年９月期連結業績と前期実績との差異及び特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、2026年９月期（2025年10月１日～2026年９月30日）の連結業績において、業績予想を開示しておりませんでしたが、前期実績値との差異が開示基準に達することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失（投資有価証券評価損）を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．2026年９月期 連結業績と前期連結業績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期連結業績（A）（2025年９月期）	25,933	1,002	1,805	△306	△2.39
当期連結業績（B）（2026年９月期）	22,641	2,291	3,357	1,808	14.07
増減額（B－A）	△3,291	1,288	1,552	2,115	―
増減率（％）	△12.7%	128.6%	86.0%	―	―

２．前期連結業績との差異理由

売上高は、一部既存タイトルにおける配信期間の長期化に伴う減収等により、前期実績を下回りました。

営業利益は、売上高が減少したものの、当社グループ全体でのコスト見直しにより、前期実績を上回りました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、為替差益の発生等により、前期実績を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が増加したことに加え、投資有価証券評価損の減少等により、前期実績を上回りました。

詳細は、本日公表した「2026年９月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の「１．経営成績等の概況（１）当期の経営成績の概況」をご参照ください。

３．特別損失（投資有価証券評価損）の計上

当社が保有しております投資有価証券の一部について、帳簿価額に比べて時価が著しく低下したため、減損処理による投資有価証券評価損571百万円を計上いたしました。

以　上